

単元名 季節の言葉2

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにすることができる。
- (2) 書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることができる。
- (3) 語彙を豊かにし、行事の様子を俳句で表そうとする。

標準的な展開例

04010120_001

【教材名】夏の楽しみ (上 P.100～P.101)

【準備等】風景の写真, 国語辞典, 百科事典, 俳句・短歌集, 俳句歳時記, 俳句を書く用紙

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 写真を見たり, 俳句や短歌を読んだりして, 夏の風景や様子を表す言葉を集める。</p> <p>★夏の行事や様子を表す言葉を考えよう。</p> <p>○教科書(P.100～101)を見て, 夏の行事や様子を想起させる。</p> <p>○自分の地域に伝わる行事や, それに関係する言葉がないか話し合う。</p> <p>2 夏の風景を表した俳句を作り, 友達と交流する。</p> <p>★夏の行事の様子を俳句で表そう。</p> <p>○「おりひめ」「たんざく」「ゆかた」など, 夏の行事に関する言葉を一つ選んで, 夏の行事や様子を表す俳句を作る。</p> <p>○俳句を読み合い, 感想を伝え合う。</p>	<p>・できるだけ多くの言葉に触れさせ, 語彙を増やすようにする。</p> <p>【評】季節を感じる行事や言葉を見付ける活動を通して, 「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・提示された季語を入れることや, 五・七・五の音数を押さえてから行う。</p> <p>【評】夏に関する言葉を使って俳句を作る活動を通して, 「知識・技能」「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・夏の様子がよく表れていると思うところについて感想を言うようにするとよい。</p> <p>・「歳時記」についても図書館に置き, 児童に紹介しておくとうい。</p> <p>【評】俳句を発表し合い, 交流する活動を通して, 「思考・判断・表現」を評価する。</p>

【 備 考 】